



# 第 48 期 第 2 四半期報告書

2022年1月1日～2022年6月30日

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第48期上半期（2022年1月1日から2022年6月30日まで）の事業の概況ならびに今期業績見通しについてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年8月

代表取締役社長 谷口 真一

## 第2四半期業績の概況（2022年1月1日から2022年6月30日）

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、部材不足の長期化、物流コストや物価の高騰など世界的にインフレが進行し景気の減速懸念が高まっております。

また、ウクライナ情勢や中国のゼロコロナ政策などの地政学的リスクの影響により景気の先行きが不透明な状況となっております。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症による規制が緩和され、個人消費など景気の持ち直しの動きが見られましたが、急激な円安や物価の上昇、中国における経済活動の抑制や物流の停滞などにより景気の悪化が懸念され不透明な状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては中国上海のロックダウンにより生産活動と販売活動が一部の製品で滞る状況となりましたが、引き続き好調な自動車向けセンサ製品を中心に本社工場とフィリピン工場に生産が分散できていたことにより出荷量が確保できたことから増収増益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は10,976百万円

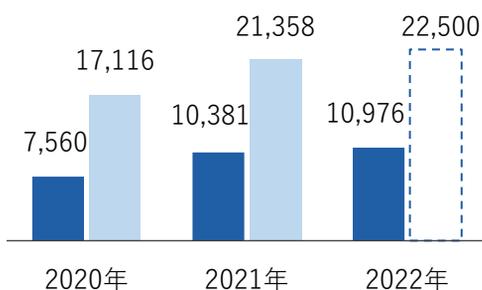
（前年同四半期比5.7%増加）となりました。利益面では営業利益が売上高の増加から1,961百万円（前年同四半期比1.2%増加）となり、経常利益は営業利益同様、売上高の増加と為替差益の増加から2,538百万円（前年同四半期比13.1%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は昆山工場の収用に伴う補償金収入や諸費用の発生により3,153百万円（前年同四半期比100.4%増加）となりました。

# 決算ハイライト

■ 第2四半期 ■ 通期 □ 通期予想  
単位：百万円

## 売上高

第2四半期 **10,976**百万円  
(前年同期比5.7%増加)



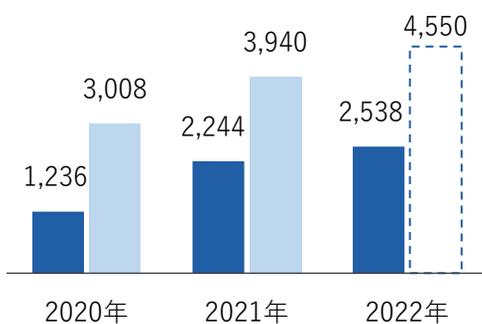
## 営業利益

第2四半期 **1,961**百万円  
(前年同期比1.2%増加)



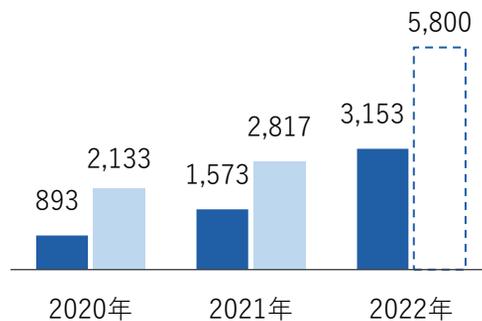
## 経常利益

第2四半期 **2,538**百万円  
(前年同期比13.1%増加)



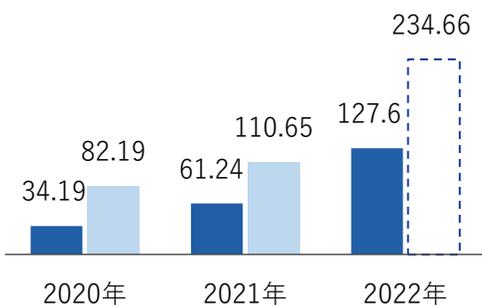
## 親会社株主に帰属する当期純利益

第2四半期 **3,153**百万円  
(前年同期比100.4%増加)



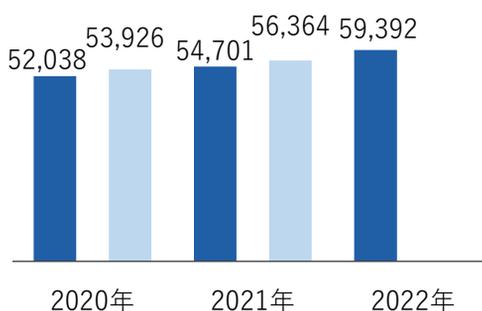
## 1株当たり四半期(当期)純利益

第2四半期 **127.60**円



## 総資産

第2四半期 **59,392**百万円



## 第2四半期連結財務諸表

### ▶ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2021年12月31日	当第2四半期 2022年6月30日	科目	前期 2021年12月31日	当第2四半期 2022年6月30日
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	44,820	47,720	流動負債	5,162	7,036
固定資産			固定負債	332	535
有形固定資産	10,030	10,373	負債合計	5,494	7,571
無形固定資産	405	215	<b>純資産の部</b>		
投資その他の資産	1,107	1,083	株主資本	46,397	45,381
資産合計	56,364	59,392	その他の包括利益累計額	2,439	4,284
			純資産合計	50,869	51,821
			負債純資産合計	56,364	59,392

### ▶ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期	当期
	自 2021年1月1日 至 2021年6月30日	自 2022年1月1日 至 2022年6月30日
売上高	10,381	10,976
売上原価	7,189	7,702
売上総利益	3,191	3,273
販売費及び一般管理費	1,253	1,312
営業利益	1,938	1,961
経常利益	2,244	2,538
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,573	3,153

### ▶ 連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

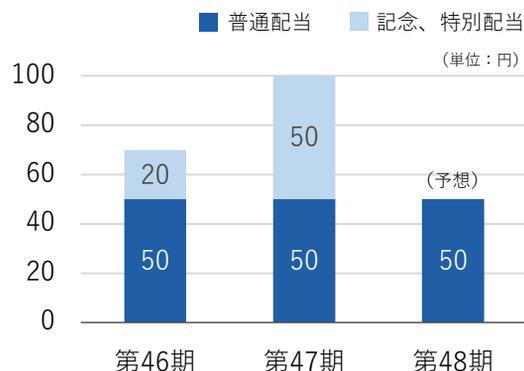
科目	前期	当期
	自 2021年1月1日 至 2021年6月30日	自 2022年1月1日 至 2022年6月30日
営業活動によるキャッシュフロー	2,781	4,196
投資活動によるキャッシュフロー	△2,205	△1,663
財務活動によるキャッシュフロー	△3,803	△4,182
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,056	△1,363
現金及び現金同等物の期首残高	21,606	19,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,549	17,967

# 株式状況

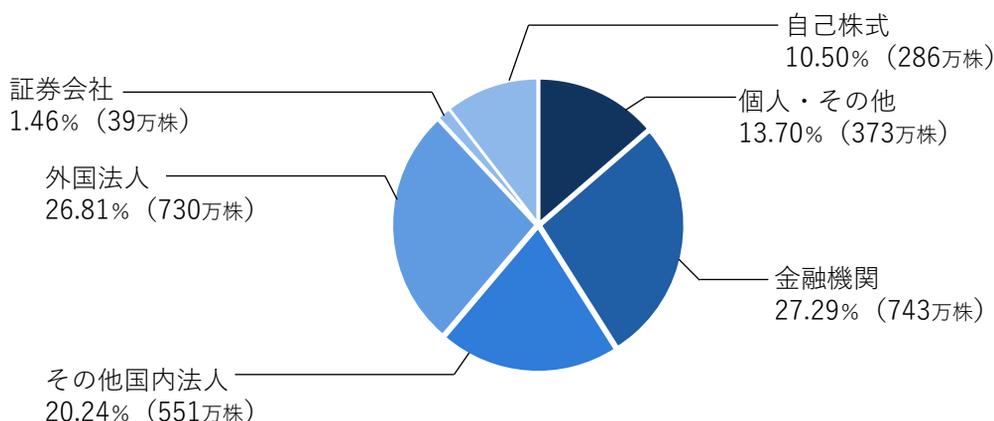
## ▶ 株式情報 (2022年6月30日現在)

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	27,231,257株
株主数	5,652名

## ▶ 1株当たり配当金



## ▶ 所有者別分布状況 (株式数)



## ▶ 株価の推移 (2022年1月1日から2022年6月30日)



# 会社概要・株主メモ

## ▶ 会社概要

商号	日本セラミック株式会社 (Nippon Ceramic Co., Ltd.)
本社	〒689-1193 鳥取県鳥取市広岡176-17 TEL 0857-53-3600 (代表) FAX 0857-53-3676
設立	1975年6月
資本金	10,994百万円 (2022年6月末)
従業員数	連結 1,396名 単体 271名 (2021年12月末)

## ▶ 役員

代表取締役社長	谷口 真一
取締役	藤原 英機 川崎 晴子
取締役 (監査等委員)	市川 和人 田村 康明 (社外) 瀬古 智昭 (社外) 池原 浩一 (社外)

## ▶ 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日 (注) その他必要がある場合、あらかじめ公告する一定の日 (注) 剰余金の配当につきましては、当社は従来から年1回期末配当のみを実施しております。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
インターネット ホームページURL	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により、下記の当社ホームページに掲載致します。ただし、電子公告に よることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞 に掲載致します。
ホームページアドレス	<a href="https://www.nicera.co.jp/">https://www.nicera.co.jp/</a>
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場

## 発行元・編集

日本セラミック株式会社  
電話：0857-53-3838

経営企画室・IR担当  
E-mail：nicera@nicera.co.jp